



Newspaper in Education

# 静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えましょう。

2021年1月25日夕刊

①「白物家電」とはどのような物ですか。



**Q** 白物家電は洗濯機や冷蔵庫など家事、日常生活に用いる電気機器の総称。外観が白色の製品が主流だったため白物家電と呼ばれる。生活必需品として確実な買い替え需要がある。日本では国内主要電機メーカーが手掛けてきた。近年は海外勢や国内新興メーカーの台頭も目立ち、競争が激しくなっている。テレビやカメラなど娯楽向け電気機器は黒い製品が多く「黒物家電」と呼ぶ場合がある。

②2020年に「白物家電」の国内出荷額が高水準であった理由は何ですか。

③2020年に国内出荷額が過去最高となった品目は何ですか。

( )

④1990年以降、「白物家電」の国内出荷額はどのように変化していますか。記事のグラフを読み取って書きましょう。

## 20年連続で出荷額、給付金寄与 白物家電24年ぶり高水準

日本電機工業会が25日発表した2020年のルームエアコンや洗濯機など白物家電の国内出荷額は前年比1・0%増の2兆5363億円と、5年連続でプラスとなった。1996年以来、24年ぶりの高水準だった。新型コロナウイルスの感染拡大で、家で過ごす時間が増えたことによる「巣こもり需要」のほか、感染症対策の一律10万円の特別定額給付金が寄与した。

品目別では、空気清浄機が健康意識の高まりを受け56・8%増の888億円となり、過去最高を更新した。外

・7%減の8059億円

で過去最高となった。一方、冷蔵庫は2・

0%減の4431億円、洗濯機は0・1%減の3825億円だった。出荷台数もそれぞれ5年ぶりのマイナスとなった。

同工業会は全体の出荷額の今後の動向について「新型コロナウイルスの収束が見通せないため不透明だ」と説明した。同時に発表した20年12月の国内出荷額は13・6%増の2496億円で、3カ月連続のプラスだった。

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校／社会、算数・数学)



Newspaper in Education

# 静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えましょう。

## 解答例

2021年1月25日夕刊

①「白物家電」とはどのような物ですか。

(例)洗濯機や冷蔵庫など、家事、日常生活に用いる電気機器の総称

②2020年に「白物家電」の国内出荷額が高水準であった理由は何ですか。

(例)新型コロナウイルス感染症対策の特別定額給付金や巣ごもり需要があったため。

③2020年に国内出荷額が過去最高となった品目は何ですか。

( 空気清浄機 )

④1990年以降、「白物家電」の国内出荷額はどのように変化していますか。記事のグラフを読み取って書きましょう。

(例)1990年から2003年にかけて減少傾向にあったが、その後は2020年にかけて増加傾向が続いている。



**Q** 白物家電は洗濯機や冷蔵庫など、家事、日常生活に用いる電気機器の総称。外観が白色の製品が主流だったため白物家電と呼ばれる。生活必需品として確実な買い替え需要がある。日本では国内主要電機メーカーが手掛けてきた。近年は海外勢や国内新興メーカーの台頭も目立ち、競争が激しくなっている。テレビやカメラなど娯楽向け電気機器は黒い製品が多く「黒物家電」と呼ぶ場合がある。

品目別では、空気清浄機が健康意識の高まりを受け56・8%増の888億円となり、過去最高を更新した。外

品目別では、空気清浄機が健康意識の高まりを受け56・8%増の888億円となり、過去最高を更新した。外

品目別では、空気清浄機が健康意識の高まりを受け56・8%増の888億円となり、過去最高を更新した。外

品目別では、空気清浄機が健康意識の高まりを受け56・8%増の888億円となり、過去最高を更新した。外

日本電機工業会が25日発表した2020年のルームエアコンや洗濯機など白物家電の国内出荷額は前年比1・0%増の2兆5363億円と、5年連続でプラスとなった。1996年以来、24年ぶりの高水準だった。新型コロナウイルスの感染拡大で、家で過ごす時間が増えたことによる「巣ごもり需要」のほか、感染症対策の一律10万円の特別定額給付金が寄与した。

# 20年巣ごもり、給付金寄与 白物家電24年ぶり高水準

0%減の4431億円、洗濯機は0・1%減の3825億円だった。出荷台数もそれぞれ5年ぶりのマイナスとなった。

同工業会は全体の出荷額の今後の動向について「新型コロナウイルスの収束が見通せないため不透明だ」と説明した。同時に発表した20年12月の国内出荷額は13・6%増の2496億円で、3カ月連続のプラスだった。

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校/社会、算数・数学)